

## 環境パフォーマンスデータ 第三者検証報告書

ファンック株式会社 御中

2024年6月28日

株式会社 日本環境認証機構  
東京都港区赤坂2-2-19代表取締役社長 田島善明

株式会社日本環境認証機構（以下、JACO）は、国内外連結子会社を含むファンック株式会社（以下、「組織」という）より提供された環境データのうち、組織から要請のあったものに対して、独立した立場から検証を行った。検証の目的は、報告情報の信頼性および正確性など、報告情報の信憑性を検証した結果についてその見解を述べることにある。

検証は、国際保証業務基準（ISAE）第3000号に則したJACO検証基準を基本に、組織と合意した手順により、限定的保証として行った。限定的保証業務で実施される手続は、合理的保証業務よりもその種類と時期が多様であり、その範囲が狭い。その結果、限定的保証業務で得られる保証の水準は、合理的保証業務が実施されていたなら得られたであろう保証よりも相当に低い。

## 【検証内容の概要】

JACOは、組織との合意に基づいて、2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）における環境データに対して、以下の検証を実施した。

検証対象	サンプリング対象
組織における2023年3月31日時点での対象事業所45拠点の事業活動に伴う、以下を主とした環境データ。 ・水資源使用量(上水・地下水)	訪問事業所：1事業所 策定された関連資料の確認、責任者及び担当者へのヒアリング又は書類による確認、データ入手方法の確認、報告されたデータと根拠資料との符合により検証を実施した。  データ検証事業所：8事業所 報告されたデータと根拠資料との符合により検証を実施した。

## 【検証の結果】

JACOが実施した手続き及び入手した証拠に基づいて、組織の環境データが、組織の算定基準に照らして適正では無いと確信する事項は、全ての重要な点で発見されなかった。

## 検証された環境データ

・水資源使用量(上水・地下水) 1,021,073 m<sup>3</sup>

## 【独立性と品質管理】

当社は、誠実性、客觀性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務、及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及び他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。また、当社は、国際品質管理基準第1号「財務諸表の監査及びレビュー並びにその他の保証及び関連サービス業務を行う事務所の品質管理」に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される規則の要件の遵守に関する文書化された方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

【検証の独立性、客觀性】 組織とJACO検証チームは、特定の利害関係がなく、独立した立場で検証を行いました。